

2013年 年頭挨拶

「起業家精神で事業
を共創しよう」

(協)熊谷流通センター
理事長 大久保 和政



組合員の皆様には、ご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昨年は「安全・安心まちづくり」のもと、組合の付加価値創造事業としての問屋町まつりや各種インフラ整備等、組合の事業運営に多大なるご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、2012年を振り返りますと、世界は中東民主化運動における政治体制の変化、米国財政赤字削減問題や欧州の金融破綻問題、或いは、先進諸国における格差社会への抗議運動、また労働問題など政治・経済の両面における不安定な状態が続いた1年でありました。

また、世界第2位の経済大国となった中国の存在感が際立つ中、先進国では、政権与党が国民の支持を失い、各国議会ではねじれ現象が発生しています。国際情勢は政治的安定が損なわれた年でもあったと言えます。

昨年の暮れ、一冊の本に注目しました。

その本は、ダボス会議を主催している世界経済フォーラムの若手グローバルリーダーに選出されているイアン・ブレマーが、執筆した「自由市場の終焉 国家資本主義とどう闘うか」という本です。内容は、中国・ロシア等を中心とした国家資本主義（国家が経済の主役として政治的目的を果たすために市場を利

用する究極的な経済システム）の台頭が、アメリカを中心とした自由市場資本主義を席捲するかどうかという論文です。

結論は、かつて中東社会の石油を欧米企業が支配していたが、産出国に多くの支配権が移り、政治的背景によりその仕組みも崩壊しました。また、金融システムでも政府系ファンド等リーマンショックを機会に金融市場が突如崩壊しました。このように、国家資本主義は自国の法律システムを利用するという最初からアドバンテージが組み込まれているため、いずれは国際社会における衝突を起すしかねないということです。

それでは我が国日本は、どうでしょうか…。

日本は自由市場資本主義ではあるが、かつての政権が担っていた多くの部分は、国家資本主義システムをバランスよく使い成長した国です。しかしながら、人口減少という国内環境においては、もっと政府が外交政策や産業政策を効率的に統合する能力が必要と求められています。しかし、現在の日本の政治の状況を見ると、あらゆる面において政策より自分たちの政局に拘り、産業政策や外交国防政策等、非常に脆弱なものになっているのは残念なことです。

さて、混迷が続く政治・経済の中で私たち商人が目指すものは何

トピックス 平成25年 年頭所感 2p

トピックス 青経会 萩・福岡 視察研修記 3p

ニュース 協定書締結 問屋町祭り実行委員会立ち上げ 4p

でしょうか。最新の国連のデータによれば世界の人口は70億人を突破し、今世紀半ばまでに93億人まで増える見込みとなっています。60歳以上の高齢者の数は、現在の約3倍の24億人に増え、都市に住む人口の割合は、現在の5割から7割程度まで増加する見込みです。こうした人口増加や都市化に対しては、更なる資源の確保や交通機関などの設備が、また高齢化に伴っては医療や介護などの分野で、新たなサービスが必要になってきます。

また、国際エネルギー関連によれば、二酸化炭素の排出量は過去最高になり、これからの増加傾向は今後も続くと思われる。さらに原子力政策の見直し機運や中東の政治的混乱により、エネルギーの需給バランスが大きく変化し、環境に配慮したエネルギー開発が求められています。

こうした環境をチャンスととらえ、私たちの先人たちが積極進取の精神で起業したようにお互いに共助し、自分たちだけを利するのではない高い志を持ち、広く社会に貢献できる共同体を創ろうではありませんか。また、そうした活動に組合を是非ご活用ください。

結びに、今年一年が組合員の皆様方に価値ある年であることと、各企業のご発展、社員の方々やご家族のご健康、ご活躍を祈念してご挨拶と致します。

平成25年 年頭所感

役員の皆様に年頭所感を語って頂きました。

◆は日経平均株価予想（平成25年3月末終値）
◇は円ドル相場予想（平成25年3月末終値）



理事長 **大久保 和政**
起業家精神で事業を共創しよう

◆ 9,450円 ◇ 82.70円



副理事長 **藤澤 貞彦**
創造力を磨いて業績を伸ばす。

◆ 8,500円 ◇ 79.00円



副理事長 **清水 龍男**
行動優先!!

◆ 9,800円 ◇ 87.00円



副理事長 **石山 洋一**
営業力・現場力第一主義、社員力を結集しよう

◆ 9,100円 ◇ 82.50円



理事 **中澤 実**
走・攻・守・IDに強い社員を創り、全員野球で目標達成!!

◆ 9,150円 ◇ 80.00円



理事 **藤間 憲一**
国内外ネットワークの構築とエンジニアリング・プロデューサー企業への脱皮

◆ 9,050円 ◇ 84.00円



理事 **佐藤 良孝**
いろいろ複雑な今の世の中、プロフェッショナルに徹底を!!

◆ 10,200円 ◇ 83.00円



理事 **飯島 賢二**
「仕事と遊ぶな!人生と遊ぶ!」

◆ 9,100円 ◇ 81.50円



理事 **宮川 進**
顧客第一主義の意識徹底
“えにし”と“きずな”の再認識

◆ 9,800円 ◇ 79.50円



理事 **武藤 正**
水くれ三年

◆ 8,888円 ◇ 77.70円



理事 **小林 肇**
苦しい時こそマンパワー!
知恵を絞って次世代対応!!

◆ 8,950円 ◇ 80.50円



理事 **小菅 克祥**
新たな気持で今年一年邁進して参ります。

◆ 9,860円 ◇ 93.30円



理事 **不破 武久**
消費税増税をチャンスと捉え、前進しよう。

◆ 9,250円 ◇ 82.50円



理事 **岩崎 研太郎**
変化の中での持続性確保が課題
お陰様で今年大正堂百周年です

◆ 10,000円 ◇ 85.00円



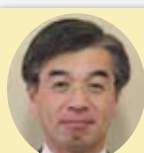
監事 **野原 治人**
ワクワク・ドキドキを忘れず、常に前向きを心掛け行動する。

◆ 8,400円 ◇ 81.00円



監事 **野村 泰豪**
天網恢恢疎にして漏らさず

◆ 10,300円 ◇ 90.00円



専務理事 **及川 亨**
「日々是精進」

◆ 10,000円 ◇ 100.00円



事務局長 **仲俣 巧**
「ためになる」仕事に取り組む。

◆ 9,280円 ◇ 83.20円

青経会 萩・福岡 視察研修記

昭和58年、若手経営者の研鑽の場として創設された青経会は、来年30周年を迎える。既に会員の半数が入れ替わったこともあり気持ちを新たに、会を運営するため、「維新」を合言葉にその先覚者である吉田松陰ゆかりの地へと旅立った。(吉田松陰)

1830年萩城下松本村に生まれる。長州藩武士・思想家・教育者・兵学者・地域研究家。明治維新の精神的指導者。1859年老中暗殺計画が発覚し処刑される。

1日目(10月5日)

山口宇部空港に降り立った我々は一路萩へと向かった。途中、松陰等のブロンズ像がある松陰記念館に寄り、再現された松下村塾の様子や、松陰が旅をした長崎から東北までの足跡を記した日本地図で予備知識を得ることができた。

その後、研修の柱としている松下村塾・松陰神社を訪ねた。

・松下村塾(国指定史跡)

僅か1年余りの教えであったが、松陰は久坂玄瑞・高杉晋作・伊藤



松下村塾にて

博文など、明治維新の原動力となった多くの逸材に影響を及ぼした。

・松陰神社

吉田松陰を祭神とする神社。



松陰神社にて

明治23年に土蔵造りの小祠を建て、昭和30年に現在の社殿が完成した。

夕食後、「萩竹灯路」を鑑賞するため、夜の城下町に足を運んだ。

それは、約1キロの江戸情緒あふれる通りが1200基余りの竹灯でぼんやりと照らし出



萩竹灯路

されていて、昼間とは違った幻想の世界を堪能することができた。

2日目(10月6日)

萩を後に、福岡に向かった。まず、秋吉台の地下100～200mにある日本最大規模の鍾乳洞、「秋芳洞」を訪ね、約1キロの観光路を時と自然を感じながら歩いた。

続いて、門司港のレトロ地区を散策。大正レトロ調に整備された建物は、貿易で栄えた時代を彷彿させるものがあった。



秋芳洞「黄金柱」

3日目(10月7日)

唐津市に向かった。

途中虹の松原で車を止め、海岸を散策。久しぶりに潮の香りを満喫した後は、約5キロのクロマツ林を抜け、唐津城(別名舞鶴城)へ。石垣は修復工事中だったが、江戸時代を彷彿させるものがあった。

その後も、からつ曳山展示場・旧高取邸(炭鉱主高取伊好:コレヨシ:の邸宅)・唐津焼を見学し、福岡空港から帰路についた。

熊谷市の「総合防災訓練」に参加しました



9月29日(土)午前8時40分から熊谷市の「総合防災訓練」に参加しました。

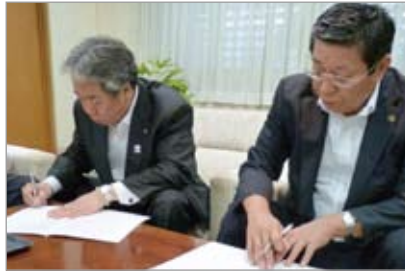
当日は夏の暑さの残る中、関係機関・企業・団体等約60機関、総勢約700名もの参加者の中、組合からは大久保理事長をはじめ、副理事長・組合職員を含む8名が参加いたしました。訓練内容には、避難訓練・消火訓練はもちろんのこと、消防署による家屋の倒壊を想定しての救助訓練等もありました。行政等の主催する防災訓練を参考にし、当組合での防災訓練も、より一層質の高いものにしていきますので、引き続きご協力よろしくお願いいたします。

組合で予定しておりました、11月6日(火)の「防災訓練」ですが、雨天のため中止となり、参加を予定されておられた皆様には、ご迷惑をおかけしました。尚、今年2月5日(火)に「防災訓練」を予定しておりますので、ご参加よろしくお願いいたします。



協定書締結

問屋町の安全・安心まちづくりの一環として、去る8月29日、組合と行田市との間で「災害時における物資の供給に関する協定書」が締結された。



問屋町祭り 実行委員会立ち上げ

昨年、好評を博した「問屋町祭り」が、団地創始の志を持って更に団結し、活性化と行政等への情報発信を目的に、今年も開催される運びとなった。

実行委員会は、青経会を主体としたメンバーで構成されており、役員は右記の通りであるが、顧問として、大久保理事長、藤沢副理事長、飯島理事、武藤理事の皆様にもアドバイスを頂く事としている。

実行委員会役員

実行委員長	石山洋一氏
総務・会計部担当副実行委員長	野村泰豪氏
同補佐役	山崎康弘氏
渉外部担当副実行委員長	小林 肇氏
同補佐役	江森直人氏
企画部担当副実行委員長	野原治人氏
同補佐役	不破貴史氏

青経会例会

11月の青経会研修例会は、(株)NTT東日本一埼玉 埼玉北営業支店 高内支店長にお願いし、同社の防災対策・顧客向けの対応についてお話を聞くことができた。

当日、NTTからは4名の方がお見えになり、3.11の東日本大震災以降の防災への取組、災害伝言ダイヤル「171」の活用方法等、有意義な内容であった。



集団健康診断実施

組合の福利厚生事業の一環として行っている定期健康診断を、ティーエムクリニックの医師・看護師20名により10月23日・24日の2日間実施し、団地内企業の社員約500名が受診した。



春秋会・青経会合同忘年会

去る12月12日、春秋会・青経会の合同忘年会は、57名の出席を得てホテルガーデンパレスに於いて開催された。埼玉交響楽団のメンバーがハンドベルで演奏するクリスマスソングで幕を開けた会は、日ごろの慌ただしさを忘れさせてくれるような穏やかな演奏のもと、組合員の親交を深めた一日となった。



理事会報告

9月13日理事会

《報告事項》

- ・行田市との災害協定締結他

10月16日理事会

《議案》

- ・組合保有地売却の承認について原案通り承認

11月20日理事会

《報告事項》

- ・平成24年度上期収支実績・年度間見込み



組合員の動き

社名および代表者変更

三菱自動車部品販売(株)

新社名 三菱自動車ロジテクノ(株)

三菱自動車ロジテクノ(株) 熊谷営業所長

内野 徹氏 から

田島 稔氏 へ

24年12月

代表者変更

(株)日商 代表取締役

鈴木 康夫氏 から

鈴木 一嘉氏 へ

24年9月



事務局日誌

- 8月 9日 防災組織作成研修
- 12日 給水ポンプ交換工事
- 24日 防災組織作成研修
- 27日 防災個別相談会
- 29日 行田市との協定書締結
- 9月 4日 正副理事長会議
- 6日 災害対策委員会
- 13日 理事会
- 14日 県金融課来組
- 18日 環境・物流委員会
- 19日 米沢卸団地来組
- 26日 防災担当者会議
- 29日 熊谷市防災訓練参加
- 10月 2日 青経会研修例会
- 5日 青経会視察研修～7日
- 11日 給油委員会
- 12日 総務委員会
- 16日 理事会
- 23日 健康診断～24日
- 25日 防災管理者・担当者会議
- 29日 県ウーマノミクス課来組
- 30日 年金基金情報交換会
- 11月 13日 正副理事長会議
- 青経会研修例会
- 20日 理事会
- 29日 県金融課来組
- 30日 広報等小委員会
- 12月 11日 青経会スタッフ会議
- 12日 春秋会・青経会合同忘年会